組合だより

2015. 12. 10 発行　第 179 号

札幌鉄工関連協同組合
TEL 661-2648 ・ FAX 665-1408
http//kanren.sakura.ne.jp/
e-mail : kanren00@poem.ocn.ne.jp

○ 年末年始無災害運動 ○

年末年始無災害運動は、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるようにという趣旨で厚生労働省の後援のもと、中央労働災害防止協会が主唱する本年で 45 回目となる運動です。

我が国における労働災害は長期的には減少傾向を辿ってきたが、この 5 年間では一進一退を続けており平成 26 年は死傷･死亡災害、重大災害のいずれも前年を上回った。27 年上半期では前年に比べ減少しているものの労働災害防止に向けて更なる取り組みが必要である。

この背景には、団塊世代の大量退職に伴う安全衛生ノウハウ継承の断絶や非正規労働者など現場経験の浅い労働者の増加、若年労働者の危険感受性の低下や、企業における安全管理体制のほころびなど現場力の低下というべき課題が顕在化している。

健康面では、26 年度の精神障害の労災支給決定件数が過去最多となる等職場におけるメンタルヘルス対策や過重労働による健康障害防止対策が重要な課題となっている。また、溶剤、薬品などの化学物資の飛沫による薬傷･やけど等、基本的な保護具の着用で予防できる重篤な災害も依然として発生している。

このような状況を踏まえ、平成 26 年 6 月に公布された改正労働安全衛生法により、ストレスチェック制度の創設、化学物資のリスクアセスメントの実施、受動喫煙防止対策など業務上疾病の発生を未然防止する仕組みの充実が進められている。また、7 月には、過労死等の防止のための対策に関する大綱が定められた。

こうした中、職場の安全と健康を確保するためには、経営者、労働者双方が改めて安全衛生意識、危機感受性を高めることが必要であり、特に経営トップは強い決意のもと自ら先頭に立ち、安全衛生活動について総点検を行い安全衛生管理体制の見直し、安全衛生教育の徹底をすることが求められています。

特に、年末年始は慌しく、大掃除や機械設備の保守点検など、非定常作業が多くなるので各職場では安全確認の徹底に努めることが重要です。

・年末年始無災害運動の標語は、

「たぶん」「だろう」に危険がひそむ
しっかり点検　年末年始

安全衛生協力会会員皆様には先日、28 年の年間標語ポスターと併せて配付しましたので社員皆様の目につくところに掲示願います。

・28 年の年間標語は

『健康と安全チェックが 作業の基本
しっかり守って ゼロ災職場』

☆事務局年末年始休暇のお知らせ☆

組合事務局の年末年始休暇は、次のとおりですのでお知らせいたします。

・仕事納め　平成 27 年 12 月 28 日（月）

休暇期間　12／29～1／4

・仕事始め　平成 28 年　1 月　5 日　（火）

緊急時の連絡先

・西警察署（西野 2 - 5）　６６６－０１１０
・北日本警備（巡回警備）　８４１－００７０
・ＡＬＳＯＫ（機械警備）　６６６－０２７７
・組合緊急連絡者（永田）　０９０－３３９７－３０９４

☆ あ と が き ☆

皆様には、この一年、組合の事業、運営に関し、ご指導、ご協力をいただきありがとうございます。来る年が明るい良い年となりますようご祈念申し上げます。（事務局一同）

新年第 1 号は 1 月 5 日(火)発行の予定です